

# 松葉小学校の ESD 活動

## <活動の概要>

- ・本校は「未来へつなぐ 夢 デザインプロジェクト」をテーマとし、E S D活動+を通して、「未来像を予測して計画を立てる力を育成すること」を目標としている。
- ・夢をもつということは、「自分の未来を描くこと」と定義し、さまざまな職種の事業所がある松葉校区、そこでいきいきと働くかたがたをモデル（先輩）として、地域の教育力を活かした学習を展開している。
- ・1年から6年までの発達段階に応じて、生活科や総合的な学習の時間を軸とした、子どもの思考の流れに沿った単元を構想している。

## ・活動の実際

### ① 発達段階に応じた学年ごとの取り組み

1年生

「がっこうだいすきがっこうたんけん」

※学校にはいろいろな施設やきまりがあることや、学校生活は、多くの人々に支えられていることに気づき、愛校心を強めた。

2年生

「レッツゴー！町たんけん」

※自分の住む町には素敵な場所や楽しいことがたくさんあり、多くの人々が働いていることに気づき、松葉校区に関心をもつようになった。

3年生

「人にやさしい松葉の町」

※福祉について学習し、校区にあるバリアフリーやユニバーサルデザインに目を向け、自分たちにできることを考えた。

4年生

「住みよいまちとよはし」「守るいのち 広める防災」

※住みよいまちをつくるための関係機関のはたらきと、そこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力をとらえた。また、防災について学んだことを地域に発信する活動にも取り組んだ。

5年生

「夢って何だ？働くって何だ？夢 work プロジェクト」

※夢をもつことの大切さに気づき、目標に向かって希望と勇気をもって進んでいこうとする気持ちを高めた。

6年生

「未来に向かって～SDGsについて考えよう～」

※SDGsについて学び、17の目標の中から、自分たちの取り組みで未来のためにできることを考え、行動した。

### ② 「ようこそ先輩」（クラブ活動）

4～6年「ようこそ先輩」

校区にいる専門的な技術をもったかたや、活躍されているかたがたを講師に招いている。子どもたちは、プロの技にふれたり、教えていただいたりすることで、興味・関心を高め、学びを深める場としている。今年度は、前期・後期あわせて延べ25講座を開設することができた。



### ③ 「夢 work 体験」

5年生の児童が校区の事業所に分かれて訪問し、体験を通しながら、働くことの厳しさ、やりがいについて多くのことを学び、感じる活動である。校区の大人と触れあい、目標に向かって希望と勇気をもって進んでいくことの大切さを意識するよい機会となっている。

今年度も地域の協力を得て実施することができた。子どもたちは、それぞれグループに分かれて21事業所を訪問し、ふだんの授業では得られない貴重な体験をすることができた。来年度以降も継続していきたい。



5年「夢 work 体験」